

滋賀県職員採用試験・選考 大幅リニューアル！

滋賀県職員採用試験・選考について、より多くの方に受験いただけるよう、令和8年度から大学卒業程度の採用試験と資格免許職種の採用選考を大幅に見直します。

新卒の方、社会人の方を問わず、多くの方のチャレンジをお待ちしています！

1 年間を通じて試験を実施し、受験機会を拡大！

春・夏・秋・冬の年4回試験を実施。社会人採用試験は夏冬の年2回に拡充します。

2 大学3年生も受験できる試験を実施！

総合土木の試験区分は、大学3年生も秋試験を受験できます。

※大学3年生等で次年度も在学予定の方が最終合格した場合の採用は、原則として翌々年度4月1日です。

※令和8年度の秋試験は総合土木で実施が決定しているほか、建築・電気・機械でも実施を検討しています。

3 技術系職種・社会福祉の教養・専門試験等を廃止！

SPIと個別面接のみで受験可能です。専門分野の学習内容や研究、業務経験等を記載する「専門性確認シート」に基づいた個別面接で専門性を評価します。

※技術系職種…総合環境・農業・林業・水産・建築・電気（電気工学）・機械・総合土木

詳細は10月3日付の資料提供をご覧ください。

4 SPIテストセンター方式を本格導入！

ほぼすべての試験で、SPIを全国のテストセンターで受験可能。ご都合の良い日時と場所を選んで受験していただけます。※テストセンター方式：試験受託業者が会場（Web上を含む）を設置し、受験者が所定の期間内に日時や会場を選択して受験する方式

5 行政職に特別枠「行政（DX）」を新設！

本県におけるDXを推進するため、デジタル技術の知識や経験を有する方を、行政職に特別枠を設けて積極的に採用します！ ※行政職としての採用であるため、DX推進に関する業務に限らず、専門性を活かし、県行政の幅広い分野で活躍していただく予定です。試験内容などは次頁をご覧ください。

6 資格免許職種の教養試験を廃止 SPIを導入！

薬剤師、獣医師、保健師、心理判定員、児童指導員などの資格免許職種について、教養試験を廃止し、SPIを導入。特別な公務員試験対策が不要となります。

※原則として翌年4月1日採用の選考を6月に実施するほか、欠員の状況等に応じて年度途中採用の選考を実施。

受験資格（年齢要件や資格要件等）は職種毎に異なります。※司書など一部の職種では引き続き教養試験を実施。

<別表>

令和8年度職員採用試験(大学卒業程度の試験)の概要

	春【4月】 SPI型	夏【6月】 ①教養・専門型(行政、行政(DX)、警察事務) ②SPI型(病院運営)	夏【7月】 SPI型(31歳以上)	秋【9月】 SPI型	冬【12月】 SPI型(全世代共通)
22～30歳の方	行政、社会福祉 総合環境、林業、 農業、建築、 電気(電気工学) 機械、総合土木	行政 行政(DX)	警察事務 病院運営	-	総合土木 ※建築、電気(電気工学)、 機械も実施を検討中 ★大学3年生も受験可能！
31～34歳の方	-	-	-	-	行政
35～45歳の方	-	-	-	-	総合土木 ※その他は 11月上旬 公表予定
46～50歳の方	-	-	-	-	-

※年齢は令和9年4月1日時点。月は1次筆記試験の実施月。

※技術系のうち建築・電気・機械・総合土木は、21歳以下の高等専門学校を卒業した方や3月末までに卒業見込みの方も受験可能。

※夏(教養・専門型)の行政、行政(DX)、警察事務のみ教養・専門試験を実施。その他はSPI(病院運営以外はすべてテストセンター方式)。

(参考)高校卒業程度の試験

	高卒程度試験【9月】	小中学校事務職員 採用試験【9月】	障害者採用 試験【9月】
18～21歳の方	一般事務、警察事務 総合土木、病院運営	小中学校事務B	職種未定
22～34歳の方	-	小中学校事務A	職種未定

※すべて教養試験を実施。総合土木のみ専門試験も実施。

<特別枠「行政(DX)」について>

通常枠とは別に採用枠を設けます。試験科目は夏(教養・専門型)の行政職(通常枠)と同じ教養・専門試験、論文、集団討論、個別面接に加え、専門性面接でデジタル分野の専門性を評価し、情報処理関係の資格には加点があります。通常枠との併願となり、特別枠で合格とならなかった場合、通常枠と共通する試験科目の成績を用いて通常枠の可否判定を行います。

<その他の変更事項>

○新たに「病院運営」職の採用試験を実施

長年に県立病院の運営を担う人材を確保・育成していくため、試験区分「病院運営」を新設します。採用後の身分は、地方公営企業法に基づく地方公営企業である滋賀県病院事業庁職員(地方公務員)となり、滋賀県病院事業庁経営管理課や滋賀県立総合病院などで勤務します。詳細は11月19日付の資料提供をご覧ください。

○企業庁「水道」職の専門試験を廃止

専門分野の研究や業務経験等を記載する「専門性確認シート」に基づいた個別面接で専門性を評価します。

○「警察事務」「小中学校事務」の集団討論試験を廃止

試験対策の負担を軽減し、より多くの方に受験いただけるよう、集団討論試験を廃止します。